



なかいず認定こども園

園だより冬休み号

令和6年12月20日

発表会参観ありがとうございました

今年も学年順のプログラムで構成させていただきました。感染症対策というより、駐車場の確保や少しでもお子さんの近くで参観できることを重要視した構成です。参観していただく時間は長くはなかったとは思いますが、その分お子様が演技している姿を見やすい位置でご覧いただくことができたと考えています。皆様にも見学場所の移動など司会の案内にご協力いただきましてありがとうございました。



一人一人発表会へ向けての意欲には個人の差はあったとは思いますが、どの子も着実に成長している様子をご覧いただくことができた、職員一同ほっとしているところです。

また今年も、発表会後に家庭でご家族の方から褒められたことをうれしそうに担任に話す子どもたちがたくさんいました。成功経験として子どもたちの非認知能力の育成にもつながっていった意義深い発表会でした。



2学期の本園の活動にご協力ありがとうございました

教育部の子どもたちはよいよ冬休みに入りました。保育部もいつもに比べて長いお休みがあります。大人でさえ、年末年始は食事や睡眠時間が不規則になりがちです。ご家庭での生活支援をよろしく願いいたします。「早寝、早起き、朝ごはん」を大切に、家族でゆったりと過ごして、新年を迎えてください。

年末年始を含む冬休みには、日本の伝統文化や家族の絆を深めるための行事が次々と実施されます。大晦日やお正月は伝統文化にふれる良い機会となるでしょう。

毎年お願いしていることではありますが、カルタや、しりとり遊びは、家族で手軽にできる素晴らしい遊びです。このような遊びを通して、社会的ルールの基礎や人との繋がり基礎を学んでいきます。さらに勝ったり負けたりすることを通して、自分の感情をコントロールする方法も経験していきます。しりとり遊びでは言葉に興味をもつとともに、語彙力も少しずつ身につけていきます。子どもたちは、このような遊びを通して学びの基礎を身につけていくのです。



お知らせ 12月29日(日)～1月3日(金)は、年末年始休園となります。

この期間は、園施設に職員は出勤しません。感染症関係、事故報告など緊急な連絡事項がありましたら、以下の場所に連絡をお願いいたします。

その際、折り返しの連絡が必要な場合には、園児名、保護者氏名とともに連絡先の電話番号をお知らせください。(緊急でない場合には1月4日に担任から折り返します)

伊豆中央ケアセンター 0558-72-8111

1月の主な予定

4日(土) 保育開始	20日(月) タブレット教室(年長)
7日(火) 教育部始業式(11時降園)	21日(火) 支援Cイベント エスパルスサッカー教室(年長)
8日(水) フッ化物塗布 【乳児・すみれ組の希望者】	22日(水) 避難訓練
9日(木) 発育測定	23日(木) 個人面談①
15日(水) 英語教室	24日(金) 個人面談②
16日(木) 交通安全教室	27日(月) 個人面談③ 音楽遊び
17日(金) 運動遊び(年中)	28日(火) 個人面談④ 運動遊び(年少)
	29日(水) 個人面談⑤



12月には、発表会だけでなく様々な体験を行いました。一つ一つの体験が、子どもたちの感性を磨き物事の見方や考えを深めるきっかけとなっています。

9日にはたんぼぼ組とゆり組がシニアクラブの皆さんに手伝ってもらいながら花育教室を行いました。ノースポール、ビオラ、金魚草の寄せ植えですが、たんぼぼ組は、卒園式の会場を飾るため、ゆり組は来年の新しい友だちを気持ちよく迎えるために育てていきます。今年も園舎前で育てていますので、送迎の際などにお子さんと一緒に花に声をかけてあげてください。

乳児組の子どもたちには大きな行事はなかったのですが、その分季節の変化を感じる遊びや体験を進めてきました。お散歩は、どの季節でも子どもたちの人気の活動ではありますが、晴天が続いていることもあり深まる秋の様子や冬の寒さなど季節の移り変わりを感じる活動を進めることができました。お散歩で拾ってきたどんぐりや木の葉、松ぼっくりなどを利用して保育室で遊ぶ姿も見られました。

また、つくし組ともなると比較的近くの八幡神社へのお散歩だけでなく、少し遠めの来宮神社まで足を伸ばすことができるようになっていきます。車に気をつけながら、側溝に落ちないようにきちんと前を向いて歩いています。



来宮神社につくと、疲れを見せずそれぞれの関心のある場所へ探検をしたり、落ちていた木の実に取ったりしていました。帰り道では、月齢が低い子などにはやや集中が切れている様子も見られましたが、この子達も、来年の今頃には年長児や年中児と共に「六仙の里」まで歩いて行って、たっぴりと遊んで、また園まで歩いて帰ってくるようになるのです。ご家庭での生活と共に、日々の保育活動が少しずつ少しずつ子どもたちの確かな成長に繋がっているのですね。

13日にはたんぼぼ組が、ランニングバイク教室を行いました。ペダルを漕ぐのではなく、足で地面を蹴って進む自転車です。子どもたちは直ぐに乗り方に慣れて、教えて下ったサイクルスポーツセンターの皆さんのお手本を見ながら楽しく乗りこなしていました。楽しく体験をしながら、しっかりと前を見て運転しないと危険なことや前後の間隔を取ると、ぶつかりにくいことなども学んでいました。これから、自転車などに乗るようになってもしっかりと前を見ていきたい乗り方です。

